

オ技術を応用し、アスト
年には自社で培つたバイ
脳関門通過技術「J-Brain
Cargo®」の実用化に成
功した。また、2021
年には、自社で培つたバイ
オ技術を応用し、アスト



技術開発のための深い知識と専門性、新薬創出への強い情熱を持った研究者が日々チャレンジを続けている



使い捨て樹脂製バッグを用いた2000L規模の培養器にて少量多品目のバイオ医薬品を効率的に生産



JCRファーマ株式会社

- 資本金：90億6,186万円
- 設立：1975年9月
- 従業員数：900人(2024年3月31日現在)
- 本社所在地：〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3-19
- 事業内容：医薬品、再生医療等製品およびその原料の製造、売買ならびに輸出入、医療用機器および実験用機器の売買ならびに輸出入
- URL：<https://www.jcrpharm.co.jp>

ラゼネカ社の新型コロナウイルスワクチン原液の受託製造を実現した。

現在は、希少疾病であるライソゾーム病領域において、「J-Brain Cargo®」

技術を適用した17を超える治療薬の創製について組んでおり、このうち複数の品目につきグローバル臨床開発を進めている。

本技術は中枢神経系への薬物送達を可能とする基盤技術であり、幅広い中枢神経疾患に対する治療薬の創製につながることを期待している。現在、国内外のパートナーとの研究開発を進めている。

これからも、組み換えタンパク質医薬品、細胞治療・再生医療、遺伝子治療分野における画期的な新薬を生み出すことを重要なミッションとして、世界中の人々の健康と医療の未来に貢献する「グローバルで存在感のある研究開発型企業」を目指す。

当社は1975年に兵庫県で創業し、医療用医薬品の研究開発・製造・販売を行っている。「医薬品を通して人々の健康に貢献する」という企業理念のもと、創業以来培ってきた独自の「研究開発力」と「モノづくり力」を結集し、高品質なバイオ医薬品、再生医療等の製品を患者へ提供する製薬会社である。これまでに、国産初のバイオ後続品や他家出来再生医療等の製品の上市、当社が独自開発した世界初となる血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo®」の実用化に成功した。また、2021年には自社で培つたバイオ技術を応用し、アスト

経団連会員の皆さまには、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

MESSAGE

希少疾病領域にフォーカスし続ける製薬企業へ

会長兼社長
芦田 信
あしだ しん

